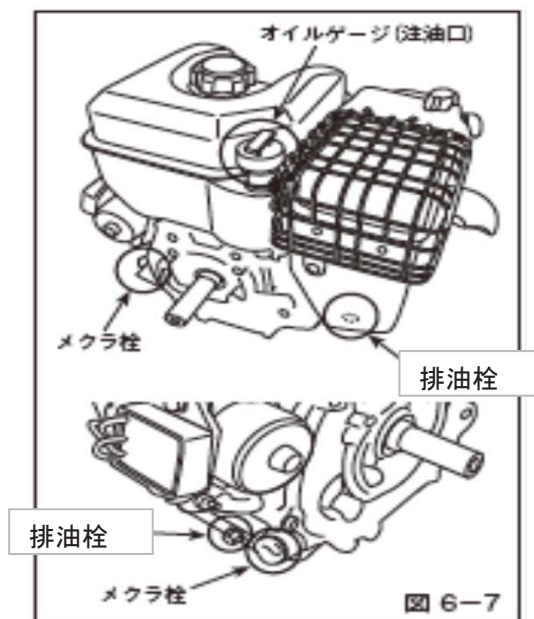
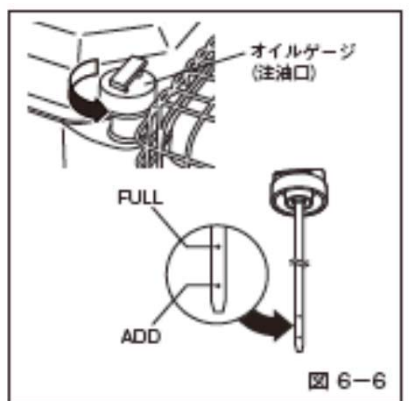




エンジンの点検

1. エンジンオイルの点検

● エンジンのオイル量は、エンジンの始動前にオイルゲージを反時計方向に回して外し、一度ウエスで拭いた後、ゲージをねじ込んで点検してください。

● エンジンオイルの点検は運転5 時間毎に行い、不足の場合は補充してください。

● エンジンオイルの補充は、本機を水平に置いて行い、オイル量はオイルゲージをねじ込んで、オイルゲージの「FULL」のラインまで入れてください。

2. エンジンオイルの交換

エンジンオイルの汚れは、作業効率の低下を招くばかりでなく、エンジンの寿命を著しく低下させます。

【交換手順】

1. オイルゲージを外します。

2. 排油栓を外し、オイルを抜きます。

3. 排油栓をスパナで固く締付けます。

4. 新しいオイルを(容量1.1 L)注油口から注入してください。

5. オイルゲージを時計方向に確実にねじ込んでください。

6. オイルゲージ(注油口)、排油栓、メクラ栓の締付けを確認してください。

※オイルゲージがきちんとねじ込まれていなかったり、オイルゲージキャップ内側のOリングが外れていると、マフラから白煙を吹いたり、エンジン不調の原因になります。

●推奨オイル

エンジンオイルはスノースロワーの機能を十分に発揮させるため、必ず下記のオイルをご利用ください。

● API サービス等級:SD 以上のクラス

● 厳寒期に適したオイル

オイルの粘度番号SAE5W-20, 5W-30, 10W-30 のいずれでも結構ですが、低温時でも粘度がやわらかなオイルとして5W-20、もしくは5W-30 をおすすめします。

初期交換時期	2回目以降	オイル種類	オイル規格	容量
5時間後	25時間又はシーズン前	エンジンオイル SDクラス以上	5W-30又は 10W-30	1.1L